

『東ソー80年史』

このたびは、優秀会社史特別賞という栄えある賞を賜り、大変嬉しく存じます。財団および選考委員の先生方に心よりお礼申し上げます。

私たち東ソーは、1935年の創業以来、化学を基盤として技術を深め、常に存在感のある個性豊かな化学メーカーを目指してきました。とはいえ、今日までの道程は決して平坦な道ではありませんでした。当社が創立80周年記念事業として、本史の制作を決めた2014年当時は、企業存続の危機に直面した90年代初頭から20年以上が経過し、その時代を知らない現役世代が、既に従業員の半数以上を占めていました。こうした状況も踏まえて、「当社が歩んできた歴史に学び、今後発展していくための礎とする」ことを発行の目的としました。

2014年4月の「80年史社史編纂室」開設以来、失われた資料も多く、その編集作業はピースの足りないジグゾーパズルを作り上げていくが如きでありましたが、日々資料を追い求め、一步一步真実を積み重ねて、パズルを完成させていきました。また編集にあたっては、単に事実の記録と保存を目的とするのではなく、数々の困難を克服してきた当社の姿を描き出すことで、できるだけ多くの世代に読んでもらうことと、深く学んでもらうことを意識しました。その意味で本史は、もがき続けた当社80年にわたる歴史の集大成であります。

発行後は、「事実や数値を掲載しているだけという社史の概念を一変させる」「読みたくなる社史に初めて出会った」「壮大な歴史小説を読んでいるような感慨にひたった」等々、いろいろな方々から嬉しいお言葉を頂戴し、正直安堵すると同時に、発行した時とはまた違った喜びがこみ上げてきました。

当社を取り巻く事業環境は依然として厳しい状況にありますが、本史が当社の到達点ではなく、次の新たな飛躍への出発点といわれるように、今後も一層の進化を重ねて参りたいと思います。

最後になりますが、社史の取りまとめにあたってご協力頂きました社内、OB、

グループ各社をはじめ、同業や業界団体、更には山口県、周南市、四日市市等の自治体の方々、印刷・製本をお願いした共同印刷に感謝の意を表するとともに、今後とも皆様のご指導・ご鞭撻・ご支援をお願い申し上げまして、受賞の言葉と致します。ありがとうございました。

東ソー株式会社

